

みやぎ 県政だより

毎月1日発行
平成18年10月1日
第439号
OCT.2006

10

特集

10月は「3R推進月間」 3Rでごみを減らしましょう

蔵王町



蔵王エコーライン(蔵王町)

山肌が色鮮やかに染まる蔵王。エコーラインを進むと途中、三階滝、不動滝が望める滝見台などの絶景スポットも。紅葉は10月下旬まで楽しめます。
問:蔵王町農林観光課 ☎0224(33)2215



発行 宮城県総務部広報課 〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号
022(211)2283
URL <http://www.pref.miyagi.jp/kohou/>
印刷 仙台印刷工業団地協同組合



みやぎ旬の食材



食べるなら秋が一番

秋から冬にかけて、産卵のために北洋から生まれた川へ帰ってくる鮭(シロザケ)は、「秋鮭」とも呼ばれ、今が旬。この時期の鮭は、くせがなく他の食材との相性抜群。宮城県の漁獲量は年間約200万尾で全国第3位(平成17年)。

古くから親しまれてきた味覚

鮭は、カルシウムの吸収を助けるビタミンDが豊富。身は鍋物、ホイル焼き、シチューに、卵はイクラや筋子に。新巻や氷頭なますといった伝統の味もお勧め。



郷土の味「はらこめし」

鮭の身を混ぜて炊き込んだしょうゆ味のごはんにイクラをまぶした「はらこめし」は、亙理荒浜の漁師が伊達政宗に献上したのが始まりとされています。毎年この季節になると、地元の名物料理として多くのお店でご賞味いただけます。また、10月14日(土)・15日(日)に開催される「みやぎまるごとフェスティバル2006」でも味わえます。



食産業・商業振興課
☎022(211)2814



循環型社会の形成は人のためならず

皆さんは「情けは人のためならず」ということわざの意味をご存じですか？誤解されている方が多いかと思いますが、正しい解釈は「情けを人にかけておけば巡り巡って自分に良い報いがある」というものです。

私は循環型社会の形成もこれと同じだと思っています。以前、業績を伸ばす会社とそうでない会社は、会社の中の整理整頓や掃除の仕方、会社から出るごみの質と量で判断できるということを経営に関する本で読んだことがあります。

私が尊敬するある会社のオーナーは毎朝早く会社に行き、自ら会社のトイレ掃除をされています。以前、その会社の本社で掃除実習をさせていただきました。会社の中がきれいに整頓されていることはもちろん、掃除道具を自分たちでいろいろ工夫し掃除の仕方も全く無駄の無いものでした。

特に驚いたのは社員が100人以上いるにもかかわらず、一日に出るごみの量が一般家庭一日分の量より少ないことでした。空き缶は全て分別し、紙類もきちんと区分して業者に引取ってもらい、お弁当の容器に至っては食後に洗ってお店に返すようにしているということでした。

このようにしっかりと整理整頓や掃除をして、ごみを排出しないようにすることは世の中の役に立つだけではなく、小さなことに気づく会社の体質を作り上げ、結果的に会社の信用力向上につながり業績が上がるといふことでした。

循環型社会形成に協力することは世のため人のためだけではなく、巡り巡ってご自身の家庭や会社のためになるという理解のもとで実践に取り組みましょう！

宮城県知事 村井嘉浩

3Rで「ごみ」を減らす
3Rではリデュース（ごみを減らす）の取り組みが一番大切です。リサイクル、再び資源として利用する（ごみを減らす）とはできませんがその処理には石油などのエネルギーが使われます。エネルギーを無駄に使わないためにも、ごみを出さないようにすることが大切になります。

3Rで「ごみ」を減らす
Reduce（リデュース）Reuse（リユース）、Recycle（リサイクル）の3R（スリーアール）に取り組むことが必要です。

3Rで「ごみ」を減らす

ごみを減らすためには、私たちが、

リデュース（ごみを減らす）
ごみを減らすためには、まず、ごみを出さないようにすることが大切です。できるだけ、無駄なものを買わない、もらわないようにしましょう。

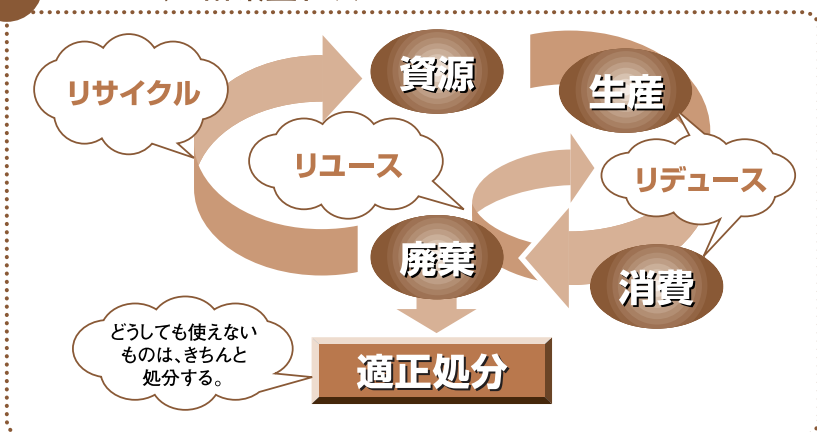
リユース（繰り返し使う）
そして、壊れた、いらなくなったからといってすぐ捨てるのではなく、修理したり、譲ったりして、繰り返し大切に使いましょう。

現代社会は、たくさんのお金をつくり、たくさんのお金を使い、たくさんのお金を捨て、「使い捨て」の社会です。ごみを減らすためには、私たち消費者だけでなく、事業者やNPO、行政などが互いに協力して3Rに取り組む現在の、使い捨ての社会を、資源を有効に利用する「循環型」の社会に変えていくことが必要です（図2）。

社会を「循環型」に変える

リサイクル＝再び資源として利用する）
ごみとしても、ごみとして捨てることは、資源として再利用できるルールに従って分別しましょう。

図2 3Rでつくる循環型社会



スリーアール 3Rでごみを減らしましょう

10月は「3R推進月間」

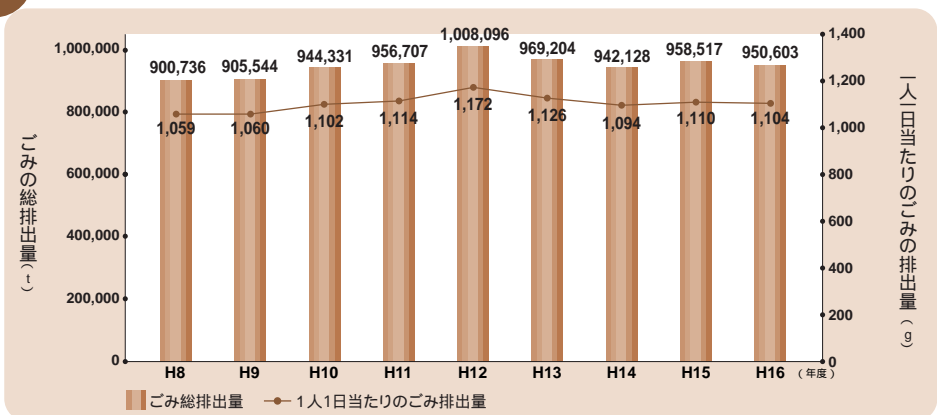


私たちは、たくさんのもを買い、それらを使って生活しています。そして、余分なものや不要になったものをごみとして捨てています。
今、そのごみを減らすにはどうしたらよいかが問題になっています。

私たちが出すごみの量

平成十六年度に県内の家庭や事業所などから排出されたごみ（一般廃棄物）は約九十五万トンです。これは県民一人当たり約一・二キログラム以上のごみを排出していることとなります（図1）。また、その処理には年間約百九十億円もの費用がかかっています。

図1 県内のごみ排出量と1人1日当たりのごみ排出量の推移



ごみの行方

平成十六年度に排出されたごみ約九十五万トンのうち、約二十パーセントは資源として再利用されますが、残りの多くは焼却などの中間処理をした後に埋め立てられます。焼却などの中間処理をしても、全体排出量の約四八パーセントに相当する約十三万トンものごみが最終処分として埋め立てられます。

県内のごみ埋め立て地の容量は年々少なくなっており、このままではいずれ、埋め立て地は満杯になってしまいます。

問題を次の世代に残さない

レジ袋や食品トレイなどの製品を作る時やごみを処理するときには、石油や電気などの資源やエネルギーが使われています。このため、ごみを出すことは限りある貴重な資源やエネルギーの無駄使いにつながります。また、埋め立て地の不足やごみの処理にかかる費用の増大なども深刻な問題です。
これらの問題を次の世代に残さないためにも、私たちが出すごみを減らしていくことが必要です。

県では、県民の皆さんや事業者、NPO、行政などが互いに協力して3Rに取り組むことが出来るよう、「循環型社会形成推進計画」を策定しました。計画では、それぞれの取り組みの指針や平成二十二年までの五カ年間に集中して取り組む「重点プログラム」を定めています。重点プログラムでは、それぞれの取り組みの具体的な数値目標を掲げ、重点的に施策を推進していくこととしています。

「みやぎエコファクトリー」をご存じですか？

3Rでは、まず、ごみを出さないようにする(リデュース)取り組みが一番大切です。しかし、県民の皆さんや事業者などが、ごみを出さないよう努力しても、ごみを完全に減らすことは困難です。このため、ごみとして出されたものを、できる限り、資源として再利用していく(リサイクル)ことも大切です。



使用済み自動車リサイクル工場(栗原市エコファクトリー内)

「みやぎエコファクトリー」は、リサイクル工場などを集めた環境・リサイクル産業団地で、県内に5カ所整備されています。このような団地にリサイクル工場が整備されることで、資源として再利用できるごみを、確実にリサイクルしていくことができます。

工場は、一般の方も見学できますので、皆さんも、ごみが貴重な資源として生まれ変わる現場を体験してみてくださいはいかがでしょうか。



中古部品として再利用できるものを分離・解体します。ボディなどは圧縮処理され、鉄原料として製鉄所に販売されます。

身近なところから始める

最近スーパーなどで自分の買い物袋(マイバッグ)を持参して買い物をしている方を見かけることがあります。これは、無駄なレジ袋をもらわない3Rの取り組みの一つです。また、県内には、地域の住民の方が参加して、自主的にマイバッグの持参や資源のリサイクルなどに取り組んでいる団体もあります。

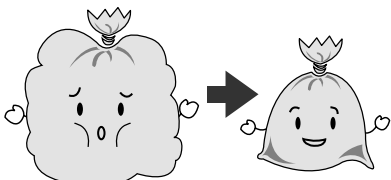
マイバッグの持参や資源のリサイクルのほかにも、身近にできる3Rの取り組みはたくさんあります(図3)。皆さんも身近なところから3Rを始めて、ごみを減らしていきましょう。

お問い合わせ

資源循環推進課
Resource Center
http://www.pref.miyagi.jp/sign/

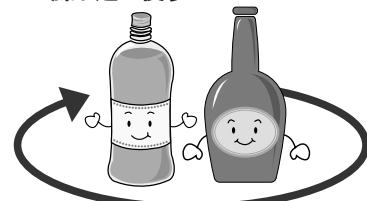
図3 身近にできる3R

1 リデュース ごみを減らす



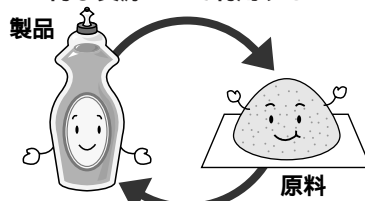
マイバッグを持参し、レジ袋をもらわない。買い物や料理を計画的にし、生ごみを減らす。過剰な包装や家で使うものへの包装を断る。

2 リユース 繰り返し使う



壊れたものはまず修理して使う。使ってくれる人に譲る。チラシはメモ用紙に、古着はぞきんなどに利用する。

3 リサイクル 再び資源として利用する



ごみはきちんと分別し、資源として再利用する。お店の回収ボックスを上手に利用する。リサイクル製品を積極的に購入する。

「自分」でできること「から始めましょう」

私たちは、身近な環境を守るため、平成十一年八月から環境活動に取り組みしています。



特定非営利活動法人(NPO法人)エコショップかくだ 佐藤 成さん

「レジ袋いらない運動」は、買い物をするときに「みになる」レジ袋をもらわない運動です。レジ袋の代わりに、使えなくなった傘を利用して作った「エコバッグ」を使えば、資源の有効利用にもなります。市役所と協力してエコバッグ作りの講習会も開催しています。

活動を通して、環境への関心が広がっていくのを感じます。先日、お母さんがお子さんを連れて私たちのお店に来てくれました。小学校の総合学習で私たちの活動を見学したお子さんが、さらに学びを深めようとして足を運んだのです。子どもときから環境への関心が広がることはとても素晴らしいことです。

私たちは、未来の子どもたちに美しい環境を残したいという思いで、古紙のリサイクルといった身近なところから活動を始めました。皆さんも、「自分」が何ができるかを考えて、身近なところからごみを減らす取り組みを始めましょう。

首都圏戦略の拠点

「宮城ふるさとプラザ」

みやぎの観光や物産を首都圏にPRするため、昨年七月、池袋駅東口にオープンしたアンテナショップ「宮城ふるさとプラザ」。

売上げ好調
アンテナショップは、昨年七月のオープン以来、約三十万人の方に利用いただき、三億円以上の売上げを得ています。首都圏に出店するアンテナショップとしては全国で沖縄、北海道、鹿児島、岩手に次ぐ売り上げ金額です。

千三百品目と品数が多く、商品をばらばら小分けにして買えることから、最近では主婦層のほか二十代女性の来店が増えています。

また、観光情報コーナーでは、三百種類にも及ぶパンフレットを用意し、季節のイベントを積極的に紹介するなど、より効果的なPR活動を行っています。

今後は旬の食材をメインにしたイベントを開催するなど、より季節感のある店舗づくりを進め、さらなる集客を図っていきたいと考えています。



連日賑わう店内。若い女性の姿も目立つ



みやぎの商品は“本物”ぞうい自信を持ってPRして欲しい

豊島区消費者団体連合会
鷲崎智恵子さん



商品やお店づくりについて、地元の消費者の視点から意見をいただきたいとお願いされ、アンテナショップに通うようになりました。

みやぎの食品は、厳選された材料で作られていて、原料などの表示もしっかりしているので、安心して買うことができます。店舗販売だけでなく、お取り寄せできるのもいいですね。産地直送の殻付きカキは、新鮮で身が大きく、贈った方からも大変喜ばれました。

みやぎの人たちは、誠実で温みがあり、とても好感が持てますが、商売に関しては控え目すぎます。全国に誇れる“本物”を数多く作っているのだから、もっと自信を持ってPRして欲しいと思います。

豊島区との交流でファンを増やす

多くの道府県でアンテナショップを設けている中、豊島区に出店したのは宮城県が初めてです。このことをきっかけに、昨年十月、豊島区と相互交流宣言を取り交わすなど、地域間の交流も盛んになってきました。ショップでは、豊島区内の祭りやイベントに積極的に参加するなど、地域に根ざした活動を行っています。今月には、相互交流宣言一周年を記念し、みやぎ蔵王の観光に合わせて、里いもナシの収穫や炭焼き体験を行うツアーも企画されています。

東京にお越しの際は、ぜひ「宮城ふるさとプラザ」にお立ち寄りになり、交流都市・豊島区の名所を巡り歩いてみませんか。

お問い合わせ

宮城県東京事務所
02(522)90045
http://www.pref.miyagi.jp/tokyoz/

石巻地域

「いんげん」マル得いしのまき開催中!

石巻では宮城県長使節船「ユーシアムサンファン館」の開館十周年、石ノ森萬画館の五周年、道の駅「上品の郷」と石巻しみん市場の一周年を記念して十月二十九日(日)まで、石巻観光施設周年記念キャンペーン「いんげん」マル得いしのまきを開催中です。



最大の目玉は、石巻観光プレミアムチケット。サンファン館と石ノ森萬画館の観覧料が通常千五百円(大人)のところ、キャンペーン特別価格千円で観覧できます。さらにみやぎ寿司海道石巻参加店での寿司一割引いしのまき寿司祭り期間中の十月二十日(火)～十月十九日(月)祝)は二割引(や海の幸引換券など七割の特典が付いたお得なチケットです。見逃しはサンファン・パウティスタ



総展覧(十月八日(日)～十月九日(月)祝)や石ノ森萬画館の企画展などの記念イベントです。チケットは各施設のほか石巻駅前のロン海遊(石巻観光協会)、県庁および県の各合同庁舎の売店でお買い求めいただけます。ぜひ、この機会に石巻の魅力を増やしてください。石巻地方振興事務所地方振興部 (社)石巻観光協会 0225(95)176(平日) 0225(93)648(土日祝日) http://www.miyagi.jp/issgsin/

東・西・南・北

みやぎ



炭の多彩な魅力を新発見 新製品の開発と炭焼き体験ツアー

仙南地域は豊富な森林資源に恵まれ、良質な炭が生産されます。炭は燃料だけでなく、お部屋のにおいや湿気を取り除く効果があり、インテリアとしても注目されています。

大河原地方振興事務所では、炭の魅力を広げるため、炭生産者などと連携し、炭を活用した新製品の開発と炭焼き体験ツアーの企画をしています。地元の手すき和紙などの職人と連携し、柿渋で染めた和紙やつる細工などの自然素材と炭を組み合わせた新製品を開発しました。昨年、東京や仙台で展示販売し、炭を取り入れた生活空間づくりを提案しました。最近では、旅館などの装飾にも使用されています。



また、炭にする木を炭窯に入れ、炭に焼いて出す



作業を体験したり、紅葉の里山を散策したりする炭焼き体験ツアーも企画しました。ツアーは、今秋、丸森町と七ヶ宿町で開催されます。昼食には、石巻ヒザヤきのこ汁などが味わえます。ぜひ、炭の魅力を見つめるツアーに参加して、仙南地域の秋を満喫しませんか。大河原地方振興事務所林業振興部 0224(53)3249

炭焼き体験ツアー参加者募集 開催日 / 七ヶ宿コース 10月22日(日) 丸森コース 11月3日(金) 定員 / 各30人(先着順) 参加費 / 1,500円(昼食代込み) 申し込み / 10月16日(月)まで(消印有効) 往復はがき(〒989-1243大河原町字南12-9-1) FAX(0224-52-3485) またはEメール(okrsbr@pref.miyagi.jp)に、住所、氏名、電話番号、希望コースを記入し、大河原地方振興事務所林業振興部へ。



虹メール



仙南地域 角田市



スポーツの秋は「あぶくまパークゴルフ場」 角田市梶賀(かしか)地内に、阿武隈川の水辺空間を活用した仙南初のパークゴルフ場が、先月オープンしました。パークゴルフは、直径6cmのプラスチック製のボールを1本のクラブを使ってプレーするものです。ルールはゴルフに準じ18ホールで、打球の少なさを競います。打球が高く上がらないよう安全面に配慮されているので、子どもからお年寄りまで楽しめます。ぜひ、ご利用ください。利用時間...午前9時～午後5時(毎週火曜日定休) 利用料金...高校生以上400円、小中学生200円 用具レンタル料...高校生以上200円、小中学生100円 〇あぶくまパークゴルフ場 080(5565)7787

仙台地域 塩竈市



しおがま寿司クルーズ参加者募集! 遊覧船に乗って松島湾をクルージングしながら塩竈の新鮮な寿司を味わう「しおがま寿司クルーズ」の参加者を募集しています。塩竈をまるごと体験してみませんか。開催日:10月24日(火) 集合:JR本塩釜駅午前9時30分 内容:鹽竈(しおがま)神社を参拝後、マリゲート塩釜から出航する船内でクルージングしながら寿司を召し上がっていただきます。当日は歩きやすい服装でおいでください。参加費:5,000円 募集人数:120人(先着順) 事前申し込みが必要です。定員になり次第締め切らせていただきます。 〇塩竈市観光案内所 022(362)2525

大崎地域 大崎市 ほか



開催中!おおさきうまいものスタンプラリー2006 大崎地域の農林産物直売所、農家レストラン、農家民宿を広くPRするため、「おおさきうまいものスタンプラリー」を開催中です。13カ所の参加施設(旗が目印)に設置してあるスタンプを3カ所分集めて応募いただくと、抽選で宮城県産牛肉や地元の特産品などのうれしい賞品が当たります。大崎地方振興事務所ホームページに掲載している「スタンプラリーニュース」には、参加施設自慢の旬の野菜・果物・花・加工品などやイベントの情報も満載。ぜひ、チェックしてお出かけください。開催期間:10月31日(火)まで 〇大崎地方振興事務所 地方振興部 0229(91)0763 http://www.pref.miyagi.jp/ossgsin/

栗原地域 栗原市



栗原市産業祭「らずもねえ祭り in くりはら」 「らずもねえ祭りinくりはら」が、11月3日(金)4日(土)に栗原文化会館で開催されます。昨年まで市内各地区で行ってきた産業祭を一本化し、大規模に開催されるイベントです。農林畜産物などの展示・販売、郷土芸能の発表など栗原のすべてをご覧になれるまたとない機会です。3日(金)には築館商店街通りで藤原氏の薬師参り行列などが行われる、「つきだて薬師まつり」も同時に開催されます。栗原のおいしいものや伝統文化をぜひお楽しみください。 「らずもねえ祭り」日時: 11月3日(金)午前9時30分～午後4時 11月4日(土)午前10時～午後3時 〇栗原市商工観光課 0228(22)1151

登米地域 登米市



登米市誕生1周年記念登米市産業フェスティバル 今年、「技術(わざ)あり」登米市のものづくり」と題し、市内の農産加工業から先端技術産業まで、多種多様な企業・団体などが一堂に会し開催されます。会場では(株)村田製作所が開発した自転車型ロボット「ムラタセイサク君」をはじめとする各種工業製品の展示や実演、農産加工品などの販売が行われます。この機会に、登米市の産業の魅力を実感してみませんか。日時:10月21日(土)午前9時30分～午後4時、10月22日(日)午前9時～午後3時30分 会場:登米市迫体育館・迫公民館・中江中央公園 〇登米市産業経済部商工観光課 0220(34)2734

石巻地域 石巻市



万石浦を一望しながらの自然体験・観察会 石巻グリーングループの会では、植樹をして山の公園づくりを進めています。たくさんの方に自然にふれあってもらうため、自然体験・観察会を11月に開催します。当日は、広葉樹の植樹・丸太の早切り競争・樹木や草花の観察などで自然に親しむほか、パーベキューや豚汁を作ったり、おいしい空気と一緒に味わいます。ぜひ、ご家族皆さんで参加してみてください。日時:11月19日(日)午前8時30分～午後3時 集合場所:石巻市渡波潮見台公園 募集人数:200人程度 参加費:1,000円(食材代込み) 募集期限:11月10日(金) 〇石巻グリーングループの会 事務局長 小笠原さん宅 0225(24)2790

気仙沼・本吉地域 気仙沼市



第23回気仙沼・本吉地方産業まつり 気仙沼市魚市場を会場に、地域最大の産業イベント「気仙沼・本吉地方産業まつり」が開催されます。会場には、気仙沼・本吉地方の地場産品が一堂に集まり、展示・販売が行われるほか、協賛団体や友好都市の物産品なども展示・即売されます。また、「マグロが当たるお買い上げ大抽選会」や「日本一ジャンボのり鉄火巻大会」など楽しい企画も盛りだくさんです。ぜひ皆さんでお越しください。日時:10月22日(日) 午前9時～午後3時 場所:気仙沼市魚市場北側構内 および海の道 〇気仙沼市産業部商工課 0226(22)6600(内線523)

OT・PT・ST合同就職説明会

各病院や施設から業務内容や採用条件について説明を受けることができます。対象 = OT(作業療法士)・PT(理学療法士)・ST(言語聴覚士)を目指す学生および既卒者

日時 = 10月28日(土)午後1時~4時30分
場所 = 県庁2階講堂(事前申込不要)
参加施設 = 県内の病院・施設約20カ所
問 県リハビリテーション支援センター
☎022(224)1494
http://www.pref.miyagi.jp/rehabili/

自然体感会

目、耳、足の不自由な方も楽しめる自然観察会です(手話、介助あり)。期日 = 11月11日(土)
場所 = 昭和万葉の森(大衡村)
定員 = 30人(応募多数の場合、抽選。障害の有無は問いません)

申し込み = 10月13日(金)まで、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号、障害のある方は障害の程度を記入し、郵便(〒980-8570住所不要) またはFAX 022(211)2693で下記へ
問 県自然保護課
☎022(211)2674

わくわくドキドキ親子キャンプ

子育てにちょっとしたヒントを得る絶好の機会です。特に、普段子どもに接する機会の少ないお父さんにお勧めです。対象 = 4~8歳の子どもとその親20組(両親、子どもの複数参加可)
内容 = 野外炊飯、おもちゃづくりほか
期日 = 10月21日(土)

場所 = 県中央児童館(仙台市太白区向山)
参加費 = 1人800円
申し込み = 10月3日(火)から下記で受け付け(先着順)
問 県子ども総合センター
☎022(224)1530

みやぎまるごとフェスティバル

県内の農林水産物や加工品、工芸品など、みやぎの味と技をまるごと楽しめるイベントです。今年は「食育」をテーマとした「情報・体験館」やキャラクターショーなど、楽しい企画が目白押しです。日時 = 10月14日(土)~15日(日)午前10時~午後4時

場所 = 県庁、勾当台公園、市民広場ほか
問 県食産業・商業振興課
☎022(211)2815
http://www.pref.miyagi.jp/syoku-syou/

地震被害防止シンポジウム

宮城県沖地震の再来に備え、建物本体に付属する設備機器や天井・外壁などの転倒・落下防止対策についての理解を深めるシンポジウムを開催します。参加ご希望の方は、下記へお申し込みください。【シンポジウム(一般向け)】

日時・場所 = 10月12日(木)午後1時30分~...県庁1階みやぎ広報室(定員100人)
【講習会(技術者向け)】
日時・場所 = ①10月26日(木)午後1時30分~...県庁2階講堂②11月7日(火)午後1時30分~...県庁2階講堂(①②ともに同じ内容。定員各100人)
問 県建築宅地課
☎022(211)3245

海の味覚を探る~魚料理に挑戦~

期日 = 11月11日(土)~12日(日) 1泊2日
場所 = 自然の家、志津川湾
対象 = 小学生以上の親子50人(応募多数の場合、抽選)
内容 = イカのくん製作り、カキ・ホタテむき体験、シーフードバーベキュー
費用 = 1人2,850円
申し込み = 10月18日(水)まで、往復はがき(〒986-0781南三陸町戸倉字坂本88-1)に参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、下記へ
問 志津川自然の家
☎0226(46)9044

宮城大学10周年記念講演

内容 = 講演「現代社会における知~これまでの10年、これからの10年(講師:三井物産戦略研究所長寺島実郎氏)
日時 = 10月13日(金)午後3時~
場所 = 宮城大学大和キャンパス講堂
問 宮城大学事務局企画情報班
☎022(377)8307
http://www.myu.ac.jp

美術館開館25周年記念「パウル・クレー 創造の物語」

日本未公開作品を多数含む約100点の作品と日本国内のパブリック・コレクションなどの作品約60点を合わせて紹介するパウル・クレー回顧展を開催します。期間 = 10月17日(火)~12月10日(日)(毎週月曜日休館)
観覧料 = 一般1,000円(前売券800円)、高校・大学生500円、小・中学生300円(団体は100円引き)

問 宮城県美術館
☎022(221)2111
http://www.pref.miyagi.jp/bijyutu/museum/

若者の働く力を高める講演会

内容 = ヤンキー先生こと義家弘介氏の講演「ヤンキー先生からのメッセージ~夢は逃げていかない~」
日時 = 11月12日(日)午後2時~3時30分
場所 = ホテル法華クラブ仙台
定員 = 300人(応募多数の場合、抽選)
申し込み = 10月25日(水)まで(必着)、代表者の氏名、住所、電話番号、参加者(4人まで可)の氏名、職業を記入し、郵送(〒980-8570住所不要) FAX 022(211)2779、
Eメール wakamono@pref.miyagi.jp
問 県労政・雇用対策課
☎022(211)2772
http://www.pref.miyagi.jp/rouko/

新規大卒等就職面接会

平成19年3月大学等卒業予定者(既卒1年まで参加可)を対象とした合同面接会を開催します(事前申込不要)
内容 = 企業と学生の面接会、職業相談、求人情報の提供
日時 = 10月20日(金)午後1時~4時30分(時間内の入退場自由)
場所 = 仙台サンプラザホール(仙台市宮城野区榴岡5-11-1)
問 県労政・雇用対策課
☎022(211)2772
http://www.pref.miyagi.jp/rouko/

相談

暴力団問題相談所開設

県警察本部の担当者や弁護士が暴力団に関する相談に応じます(相談無料・秘密厳守)
日時 = 10月25日(水)午後1時~4時
場所 = 登米市役所総合支所
問 暴力団追放宮城県民会議
フリーダイヤル ☎0120(81)8930
問 県警察本部暴力団対策課
☎022(222)8930

女性医師による女性の健康相談

思春期や更年期に伴う身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなどで悩んでいる女性の相談に応じます(完全予約制・相談無料)
相談日・場所 = 毎週土曜日の午後/仙台市医師会館(仙台市若林区舟丁64-12)
移動相談 = ①10月21日(大河原町)②11月11日(大崎市) 場所は予約時に伝達
予約先 = ☎090(5840)1993
問 県健康対策課
☎022(211)2623

県職員給与のあらまし

県職員の給与は、県人事委員会の勧告および国や他の地方公共団体との均衡などを考慮しながら、県議会の審議を経て条例で定めることになっています。また、知事や県議会議長などの特別職の報酬は、県内各界の代表者で構成する「特別職報酬等審議会」の意見を聴き、一般職員とは別に条例で定めることになっています。

平成18年度職員給与費(普通会計当初予算)
総額 2,161億5,400万円(職員総数 28,536人)

職員の平均給料月額・平均給与月額および平均年齢(平成18年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	356,257円	431,556円	42歳 1月
警察官	365,007円	507,414円	41歳 10月
小・中学校教員	404,420円	454,985円	43歳 6月
高等学校教員	399,691円	463,025円	43歳 0月
技能労務職	339,566円	382,681円	48歳 9月

平均給与月額...給料月額に扶養手当、地域手当、時間外勤務手当などの諸手当を加えた平均額

職員の期末手当・勤勉手当(平成18年4月1日現在)

期末手当: 3.00月分 勤勉手当: 1.45月分

上記は、年間の合計であり、職制上の段階や職務の級による加算措置があります。

特別職の報酬等(平成18年4月1日現在)

区分	給料月額等
知事	1,310,000円
副知事	1,020,000円
出納長	900,000円
議長	1,020,000円
副議長	910,000円
議員	840,000円

上記のほか、年間3.35月分の期末手当が支給されます。

詳しい内容については、ホームページでご覧になれます。

問 県人事課 ☎022(211)2228
http://www.pref.miyagi.jp/zinzi/

職員の初任給(平成18年4月1日現在)

区分	初任給
一般行政職	大学卒 176,800円
	高校卒 142,800円
警察官	大学卒 202,300円
	高校卒 162,800円
小・中学校教員	大学卒 197,400円
	高等学校教員 大学卒 197,400円

ご案内

母子家庭等就業支援事業

【パソコン講習】
講習科目 = マイクロソフト エクセル スペシャルストレベル
日時 = 12月3日～平成19年3月4日(各日曜日計12日間)の午前9時～午後4時
場所 = パソコンプラザせんだい東口校
対象 = 全日程の受講が可能で、文字入力のできる県内(仙台市を除く)の母子家庭の母・寡婦

仙台市の母子・寡婦家庭支援制度については、仙台市子供企画課 ☎022(214)8189へお問い合わせください。
費用 = 受講料無料。教材費などは実費
託児 = なし

申し込み = 10月20日(金)まで(必着) 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、講習科目を記入し、母子福祉センターへ

【就職支援セミナー】
日時・場所 = ①10月21日...古川ロイヤルホテル②10月28日...ホテルニューグランド(登米市)③11月11日...栗原文化会館④11月18日...サン・ファン館(石巻市)

県民ロビーコンサート

日時 10月25日(水)午後0時15分～45分
場所 県庁1階ロビー
出演 陸上自衛隊東北方面音楽隊[吹奏楽]
曲目 「民謡による舞曲」ほか
☎022(211)2527

- ⑤11月25日...ワン・テンビル(気仙沼市)
- ⑥12月2日...宮城県母子福祉センター
- ⑦12月9日...オーガ(大河原町)

いずれも土曜日の午後1時～3時
対象 = 県内の母子家庭の母・寡婦
参加費 = 無料
託児 = 3歳～小学2年生(要予約)
申し込み = はがき、FAX、Eメールに住所、氏名、連絡先、託児の有無を記入し、下記へ

☎宮城県母子福祉センター
〒983-0832仙台市宮城野区安養寺3-7-3
☎・FAX 022(256)6512
Eメール miyagi-boren@r6.dion.ne.jp
<http://www.h2.dion.ne.jp/miyagi-b/>

あなたも里親になりませんか

10月は「里親をを求める運動月間」です。
里親制度は、さまざまな理由で親と一緒に暮らすことができない子どもたちを親にかわって養育する制度です。

児童虐待を理由に児童養護施設などに入る子どもたちが近年急増し、心身に深い傷を負った子どもを家庭的な環境の中で、健やかに養育できる里親制度の重要性はますます高まっています。

この制度に興味・関心のある方、里親になることを希望される方は、下記へお問い合わせください。

☎県の各地域子どもセンター
☎県子ども家庭課
☎022(211)2531

試験

宮城大学学生募集(特別選抜)

対象 = ①推薦入学...看護学部37人、事業構想学部75人、食産業学部36人程度②帰国子女...各学部若干名③社会人...事業構想学部および食産業学部各若干名④外国人留学生...事業構想学部10人程度、食産業学部若干名

出願期間 = ①②11月1日(水)～8日(水)
③④11月1日(水)～10日(金)
試験日 = ①②11月22日(水)
③④12月16日(土)

☎宮城大学事務局入試担当
〒981-3298大和町学苑1番
☎022(377)8333
<http://www.myu.ac.jp>

宮城県職員採用選考考査

採用予定者数 = 技能労務職員(甲板業務) ... 1人程度
第1次考査日 = 11月13日(月)
申込期限 = 10月25日(水)(消印有効)
採用予定日 = 平成19年4月以降
応募資格 = 昭和42年4月2日～昭和62年4月1日に生まれ、3級海技士(航海)以上の資格を有する方または取得見込みの方

☎県人事課
☎022(211)2227

県高等看護学校学生募集

募集人員 = 40人
資格 = 3年以上准看護師の業務に従事している方、または高等学校卒業者(平成19年3月卒業見込みを含む)で准看護師の免許を有する方(取得見込みを含む)
第1次試験日 = 平成19年1月17日(水)
出願期間 = 12月18日(月)～22日(金)

☎県高等看護学校
〒981-1239名取市愛島塩手字中田35-1
☎022(384)2266
<http://www.pref.miyagi.jp/koukang>

募集

統計調査理解促進セミナー

内容 = 講演「統計データから見る身近な経済～統計の活用・面白い見方」講師：エフピーハーベスト代表千葉みのり氏
日時 = 10月11日(水)午後2時～
場所 = エル・パーク仙台セミナーホール
定員 = 100人
申し込み = 県統計課 ☎022(211)2451へ

在職者向け訓練受講生募集

コース名 = 3次元CAD入門
内容 = 3次元CAD(CATIA V5)を使用し、3次元CADの基本操作を習得
訓練期間 = 11月6日(月)～10日(金)
定員 = 10人(応募多数の場合、抽選)
受講料 = 無料
申込期限 = 10月25日(水)
☎石巻高等技術専門学校
☎0225(22)1719

安全・安心まちづくり 基本計画についての意見募集

誰もが安心して暮らすことのできる犯罪のない安全な地域社会実現のための基本計画を策定するに当たり、意見を募集します。
募集期間 = 10月2日(月)～31日(火)
関係資料 = ホームページ
<http://www.pref.miyagi.jp/seibun/>、
県政情報センター、各地方振興事務所県政情報コーナーで公表

☎県生活・文化課
☎022(211)2524

みやぎ国際戦略プランについて の意見募集

県が策定した「みやぎ国際戦略プラン(案)」について、意見を募集します。
募集期間 = 10月6日(金)～11月6日(月)
関係資料 = ホームページ
<http://www.pref.miyagi.jp/kokusei/>、
県政情報センター、各地方振興事務所県政情報コーナーで公表

☎県国際政策課
☎022(211)2972

コールセンターオペレータ 養成セミナー

対象 = コールセンターでオペレータとして働きたいと考えている県内在住者
講習期間 = 10月25日(水)～31日(火)
定員 = 26人(事前説明会出席者から選考)
場所 = 仙台第一生命タワービル(仙台市青葉区一番町4-6-1)
受講料 = 1,500円
募集期限 = 10月16日(月)

申し込み = 平日の午前9時～午後5時にオペレータ養成セミナー事務局 ☎022(711)2042へ

【事前説明会】
期日 = 10月17日(火)
場所 = 仙台第一生命タワービル
☎県情報産業振興室
☎022(211)2479
<http://www.pref.miyagi.jp/jyoho-i>

催し

消費生活展

商品やサービスの契約をめぐるトラブルが増えています。若者から高齢者まで安心して消費生活を送るにはどうしたらいいか、トラブル防止の視点からパネル展示やビデオ上映、くらしに役立つ消費生活講座を開催します。

日時 = 10月11日(水)～14日(土)午前10時～午後6時(14日は午後4時まで)
場所 = 東北電力グリーンプラザ
☎県消費生活センター
☎022(261)5164

芸術銀河2006「秀作美術展」

宮城県ゆかりの芸術家による公募展の入選作など40点(書および工芸)を展示します。また、若手作家の公募展「ニュー・アート・コンペティション of Miyagi」も同時に開催します(入場無料)。
期間 = 10月20日(金)～31日(火)(10月26日(木)は休館)
場所 = せんだいメディアテーク

☎県生活・文化課
☎022(211)2527

みやぎの人口

平成18年8月1日現在

県推計人口	男	女	住民基本台帳に基づく世帯数	外国人登録人口
2,355,244人	1,145,314人	1,209,930人	882,691世帯	16,302人

県推計人口/国勢調査人口を基礎とした総人口 世帯数は、住民基本台帳に基づく平成18年7月末現在の世帯数